

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗状況確認シート(国土交通省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅲ. 暮らしの安心・地域活性化	担当部局	観光庁
対策の柱立て(中区分)	2. 地域の特色を生かした地域活性化		
対策の柱立て(小区分①)	(1)地域の魅力の発信、観光の振興 (2)公共交通の活性化など地域経済・産業の活力向上に資する取組の推進【再掲】	担当課	総務課 観光資源課
対策の柱立て(小区分②)	—		
対策における施策の名称	官民協働した魅力ある観光地の再建・強化		
(事業名)	官民協働した魅力ある観光地の再建・強化	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	16億円	会計区分	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	地域の特色のある素材の発掘や地域と旅行会社、交通事業者、旅行メディア等の総力の結集のための枠組みによる確実な商品化と情報発信等を行い、魅力ある観光地づくりを推進するため、 ・地域から提案を公募 ・「目利き(旅行会社のバイヤー、地域活性プランナー等)」が選定 ・「目利き」を地域に派遣し、資源の磨き上げ ・試行ツアーの造成、情報発信 ・旅行会社、旅行メディア等へ対して商談会等を開催 を行い、確実な商品化を図る。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) 平成25年6月末までに契約率100%		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 平成25年6月末までに国内観光地(78箇所)における継続的な観光需要の創出に向けて、目利きの派遣を開始し、モニターツアーの造成に着手する。		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<p>【進捗実績】 平成25年1月31日に、第三者委員会を開催し、地域の特色ある資源を商品化するにあたって訴求性の高いコンセプトを設定。 平成25年2月4日より、地域の特色ある資源を活かした取組を公募。公募期間は2月4日から3月1日まで。 平成25年3月1日に公募を締め切り3月15日に第三者委員会を開催し取組を実施する観光地を選定。選定後、取組の実施に向け入札手続きの準備を開始し、順次公示を開始。 5月2日より順次契約を締結。</p> <p>【今後のスケジュール】 6月末までに残りの契約を締結予定。 以降、各地域で観光資源の磨きに関する取組を実施し、モニターツアーの企画、実施、効果検証等を進めて行く予定。 モニターツアーでの効果検証を踏まえた商品内容の改善を行った後、商談会を開催し商品化を目指す。</p>		
執行早期化のために 講じている工夫	・補正予算の成立を条件として、補正予算成立前から公募を開始し、補正予算の成立から事業の開始までの時間の短縮を図っている。 ・事前に公示予定の公表情報を示すことで公示期間の短縮を図っている。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	<p>【事業に関する概要】 観光庁予算 https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/yosan/youbou.html</p> <p>【事業に関する公募内容】 国内の新しい観光地づくりの取組を募集します！！ ～官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業～ https://www.mlit.go.jp/kankocho/news05_000137.html</p>		

